



たんまつを使うと、いろいろなし<sup>てん</sup>点で<sup>かんが</sup>考えたり、<sup>しら</sup>調べたことをまとめたりするなど、<sup>かんが</sup>考えることを<sup>たす</sup>助けてくれます。ここでは、たんまつを使<sup>つか</sup>って<sup>かんが</sup>考えるときに<sup>し</sup>知っておくべきことや<sup>き</sup>気をつけるべきことについて<sup>まな</sup>学びます。

### さいしょにチェックしてみよう

- わたしは、いろいろなデータ<sup>じょうず</sup>を上手にほぞんできると<sup>おも</sup>思う
- わたしは、<sup>しら</sup>調べた<sup>せいり</sup>じょうほうを整理することができると<sup>おも</sup>思う
- わたしは、<sup>め</sup>目の<sup>まも</sup>けんこうを守って<sup>つか</sup>使っていると<sup>おも</sup>思う
- わたしは、<sup>じぶん</sup>まずは<sup>あたま</sup>自分の<sup>かんが</sup>頭で<sup>つか</sup>考えてから<sup>しら</sup>たんまつを使<sup>おも</sup>って<sup>しら</sup>調べていると<sup>おも</sup>思う